



おおねじめ

昭和58年12月号

No. 371

町の人口(12月1日現在)

男 4,446人

女 4,992人

計 9,438人

11月1日より17人減

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



青少年育成の日 毎月第3土曜日

庁舎完成

10月31日より業務開始

町民待望の役場庁舎が十一月十八日の落成式を前に十月三十一日から業務を開始いたしました。

庁舎は一階から三階（一部四階）で鉄筋コンクリート造り、純和風的な感覚で創られ、屋根も山形屋根をもちいて切妻式になっています。



構造 鉄筋コンクリート3階
建築面積 本位 1176㎡
総事業費 7億円

1 階

- 水道課
- 保健衛生課
- 住民課
- 耕地課
- 経済課
- 農業委員会
- 税務課
- 収入役
- 書庫、休憩室 etc.



2 階

- 町長室
- 庁議室
- 助役室
- 総務課
- 企画課
- 建設課
- 会議室、書庫 etc.



町長室

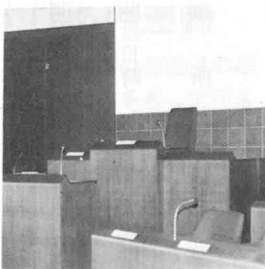


3 階

- 議長室
- 議会事務局
- 議員控室
- 副議長各委員長室
- 委員会室（1～3）
- 議場



第1委員会室



議場

町制施行50周年 町役場庁舎完成 記念式典盛大に開催

— 一人を表彰 —



町制50周年記念及び町役場庁舎落成を記念する式典が十一月十八日、町農村労働福祉センターで参加者約二千人を集めて、盛大に開催されました。

式典は町長式辞、町議会議員のあいさつをはじめ、町で初めて行なわれる名誉町民称号の贈呈式、町政に功労のあった方々の表彰などが行なわれました。

そのあと、祝賀会に移り、各地区に伝わる郷土芸能の披露や児童生徒によるブラスバンド器演奏、消防組合音楽隊の演奏などのアトラクションが行なわれました。

なお表彰者は次のとおり。



表彰を受ける浜崎さん

町民待望の役場庁舎が十一月十八日の落成式を前に十月三十一日から業務を開始いたしました。

庁舎は一階から三階（一部四階）で鉄筋コンクリート造り、純和風的な感覚で創られ、屋根も山形屋根をもちいて切妻式になっています。

- ◎名誉町民称号贈呈者
- 浜崎 隼人（第一号）
坂元左武郎（第二号）
- ◎地方自治部門表彰者及び団体
- （大）西幸夫 上園 良武
前田 親夫 （大）皆倉松二
宮園 直矢 （大）瀬戸藤吉
毛下 清徳 黒瀬 健郎
川越 二郎 落河 昭

- 瀬占 十熊 貴島 新也
坂口不二郎 厚ケ瀬 一男
福岡 勇 半下石三夫
小園 辰夫 徳永 諭
瀬占 アキ 浜崎 鶴男
垣内 吉次 山王 秀哉
迫 栄 繁昌 好彦
（大）黒瀬八雄 福園 勇
川辺 政人 下之園 賢勇
中野 勇喜 （大）野間 博
水流 豊武 吉井 明
竹下 誠蔵 中原 正男
徳永 郁夫 福岡 正男
中俣 道夫 安水 一
宮下 清資 大迫 清武
飯隈 章 六反田 邦三
南 敏吉 中野 テル
梶井 孝一 諏訪原 昭夫
吉元 美水 長浜 清光
原田 時雄 西 春雄
宮川 肇 川越 虎吉
宮ヶ谷 恭夫 （大）牧口 秋彦



- ◎社会福祉部門表彰者
- 長浜 二三則 荏原 輝夫
木下 末 上川 路ツル
岩元 親 上玉 静雄
愛甲 充 毛下 栄
永田 国夫 上川 路照雄
山元 繁徳 牛飼 ユキ
- ◎教育部門表彰
- （大）赤石 明夫 坂元 百子
坂元 チエ子 山元 ヒデ
遊喜 敏郎 川前 通典
坂元 士郎
- ◎産業経済部門表彰
- 原田 速雄 波平 繁
川崎 栄之丞 川崎 静彦
久永 盈 原田 堅蔵
河野 トシ子
- ◎庁舎建設功労者表彰団体
- 間・桑原共同企業体
衛藤中山設計事務所
- 脇元 津屋 田之畑 邦夫
寺師 徳蔵 田中 ハナ
川崎 タミ 石川 藤助
岩元 納税組合 鳥二区 納税組合
合 山ノ口 納税組合 木場 納税組合
納税組合 落河 納税組合 栄町 納税組合
納税組合 鳥一區 納税組合
神川 上納税組合 京町 納税組合
合 中国 納税組合 命苦 納税組合
組合 馬場 中原 納税組合 神川 中納税組合 笑喜 下納税組合
合 三師会



たばこ収納

6億2千396万2千円

昭和五十八年度の葉たばこ収納が本町のタバコ収納所で十月十九日から十一月下旬まで行なわれました。本年度は成育期に雨と日照不足により、品質的には良好でしたが、全体的に量目がなく、昨年より総売り上



げがのびずに六億二千三百九十万六千円にとどまりました。しかし、本町のタバコは県下でも優秀な成績というところで、生産農家の意気込みがうかがわれます。また本町の総売り上げでは安水部落の安水茂穂さんが七百六

生産者数	178人
総面積	13.870アール
納付重量	322.962kg
kg当り平均	1.962円

万五千二百六十円でトップ!! kg当りの単価最高者には厚ヶ瀬部落の永吉辰夫さんと白井部落の前迫優さんが二千二百六十六円でした。

厚ヶ瀬橋がこのほど完成いたしました。
この橋は昭和三十八年以前に作られた木造橋からコンクリート橋に変わってから今日まで、宿利原地区や池田地区と運動公園に通じる幹線道路として、重要な役目を果たしてきましたが、

幅員が狭いことと、現在の交通事情に合わなくなったことがあげられ、昭和五十六年から三年の歳月と国の補助、諸関係機関の協力で総工費一億二千万円をかけて生まれ変わりました。
この橋はポテンション式(橋

げたのない橋)と呼ばれ、橋幅が約8m橋長が37m、橋高が14mで風光明媚な神の川溪谷の立地条件をうまく生かしています。十一月一日、その完成の式典が行なわれ、神事による完成祈願、町長等によるテープカットそのあと、厚ヶ瀬部落の渡瀬英蔵(87歳)さん夫婦を長とする三代夫婦のわたりぞめが行なわれました。
また、橋の完成に地元の方々



が非常によくなったと嬉こんでいます。

歳末たすけあい運動

12月は「歳末たすけあい運動」の期間です。ことしも「みんなそろって明るいお正月を」迎えられよう、募金運動が展開されます。街角で「お願いします」の声が聞けたら、振り返ってみてください。みなさんのご協力をお願いいたします。

景観がすばらしい

厚ヶ瀬橋が完成!



ドライバーの皆さん、「まあ、堅いこと言わないで、ビール一杯ぐらい」などと勧められて、つい飲んでしまったことはありませんか。「少しの酒なら、かえって運転の腕がさえてくる」などと本気で思っている方はいませんか。とんでもない思い違いです。今年の一月～八月に、全国で起きた飲酒運転による死亡事故は五百二十二件。スピード違反(千三百三十一件)に次いで二番目に多く、相変わらず「飲酒運転」が後を断ちません。
年末年始は、忘年会や新年会などが続いて、酒を飲む機会がどうしても多くなります。「ドライバーの皆さん、乗るなら飲むな、飲んだら乗るな」を合言葉に、安全運転を心がけてください。
アルコールは
体の機能を低下させる
飲酒運転を犯したドライバーの「自己弁護」 その主なものは次のとおりです。
①あまり酔っていないと思った
②酔った勢いで
③ひと休みして酔いがさめたと
思った
④翌日の仕事に車が必要だから
⑤今まで飲酒運転で捕まったことがなかったから
こうした言い訳をすること自体、アルコールの人体に与える影響を理解していないといっているといでしょう。
酒を飲むと、体の動きには次のような変化が見られます。
第一に、視覚の動きが鈍くなり、視野が狭くなります。
第二に大脳の働きが低下して判断力が鈍り、自制心も弱まってきます。(酒を飲むと、運転の腕がさえるという

少しの酒でも死亡事故に

危険な「飲酒運転の自己弁護」

のは、アルコールによって大脳が麻痺したため起こる錯覚で、運・機能はふだんよりもずっと低下しています。
さらに、集中力が鈍ったり、精神的にも不安定になるなど、酒が人体に及ぼす影響は、車の運転にとって好ましくないものばかりです。

谷口正美さん等5人を表彰

大根占地区交通安全協会

大根占地区交通安全協会の表彰伝達式がこのほど十月二十一日、大根占警察署の会議室で開かれた。

まず、交通事故犠牲者に対して黙祷をさげたあと、県交通安全協会表彰、九州交通安全協会表彰、全日本交通安全協会表彰が行なわれ、本町では谷口正美さん他五人の方が表彰を受けました。
表彰者は次のとおり

◇鹿児島県交通安全協会会長
県警察本部長表彰
交通安全功労者
飯屋 昭隆 (神川中)
谷口 正美 (六反田)
優良運転者
森 達志 (瀬戸山)
東 一徳 (旭町)
永吉 友造 (塩屋)
◇全日本交通安全協会表彰
優良運転者
南 広 (鹿交通)

アイバンクに御協力を!

日本には、眼の見えない気の毒な方が約二十万人もおられます。そのうち鹿児島県には二百人以上が角膜(くろく)のにぎりによる視力障害です。この方達は角膜移植することによって、再び光を取りもどす可能性のある方です。移植に使う角膜は亡くなられた方の眼球から提供を受けます。生前本人の意志により

健康相談の開設

成人病の予防は、早期発見、早期治療にあります。健康の保持増進のためにはどうしたらよいか等、保健婦が相談に応じ、必要な指導、助言を行います。どうぞ御利用下さい。

開設期間 58年12月～59年3月まで
開設日時 毎週水曜日午前中
場所 役場保健衛生課内

登録していただき、登録者が亡くなった場合に、遺族の同意により、眼球を提供していただくわけです。角膜さえ透明であれば、近視や遠視、乱視でも差支えありません。ひとりでも多くの方が光のプレゼントに踏み切って頂くことを切に願っています。
お問い合わせは、大根占、根占ライオンズクラブ事務所まで
電話 ○九九四二二一
〇〇五



戦没者や殉職者を偲ぶ町慰霊祭が十一月二十六日、木枯し舞う悪天候のため、急拠会場を町老人福祉センターに移して、神式と仏式で厳かに挙行されました。

町慰霊祭は今回で20回をかね、町内各地域より遺族及び関係者が参加しました。

二度と悲惨な戦争が起こらないよう

催開祭慰霊町

係者約百人が集まり、町長をはじめ遺族の方々による玉串奉天が焼香が次々と行なわれ、二度とこのような悲惨な戦争がおこらぬようにと祈りました。

また、このたび本町の瀬戸山部落で戦病死されたといわれる黒田明吉さん(当時18歳)の霊を弔うべく、大分県三重町からはるばる来町された、黒田ヲタカさん(76歳)も参列され、帰らぬ我が子のおもかげを偲んで涙を流していらつしやる一コマもありました。

子をささえ生きぬく母に光を

第六回母子寡婦福祉大会

助け合い、励ましあって友の輪をひろげ、子をささえ生きぬく母に光をのすローガンをかかげ、第六回母子・寡婦福祉大会が十一月二十三日、町農林労働福祉センターで開催されました。

午前中、大会会長(町長)のあいさつにひきつづき、表彰式、映画、来賓祝辞が行なわれたあと、増水幸子さん(大根占中学

一年生)と段フミさんによる体験発表、その中で、増水さんは「私達を細腕一本で育て苦勞かけた母親に感謝します」と作文を読みあげると、聴衆からすすり泣きの声も聞かれました。

午後からはスポーツ大会が開かれ、ビン倒しやリレー、仮装行列など、笑いあり、楽しさありの一日をすごしました。



瀬戸山長寿会初優勝

郡ゲートボール大会

郡老人ゲートボール大会で瀬戸山長寿会が初優勝しました。十月二十三日、町内ゲートボール大会郡予選を城元長寿会と瀬戸山長寿会の二チームが出場権を獲得。その後、十一月八日

園児を募集!

昭和五十九年度の保育園入園児を募集しています。入園を希望される方は申請書を役場福祉係へ提出してください。申請書は各保育園、役場福祉係に準備してあります。

募集人員

法 輪保育園 六十人
めばえ保育園 六十人
ひかり保育園 六十人

申請受付期間

十二月十九日(月)から二十四日(土)まで

保育所に入所できる基準

(1) 児童の母親が昼間家庭の外で仕事に従事するので、その児童の保育ができない場合。
(2) 児童の母親が昼間家庭で児

童とはなれて家事以外の仕事に従事するのでその児童の保育に欠ける場合。
但し、父親や使用人がそのその仕事に従事している場合は除かれる。
(3) 母親の死亡、行方不明、拘禁などの理由により、母親がいない家庭の場合
(4) 母親の出産の前後や病氣、心身に障害があり、その児童の保育ができない場合。
(5) その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のあるため、母親がいつもその看病にあたっており、その児童の保育ができない場合。
(1) (5)までの場合でその家庭の母親以外の人が児童の保育ができる場合は除かれます。

1 時間12分04秒!

池田中(A)が優勝!

—町内一周駅伝大会—



木枯し吹きすさぶ中で、午後二時、ピストルの音と共に一斉にスタートダッシュ!!
本町体協主催の町内一周駅伝が十一月二十六日、中学校8チーム(女子チーム2チーム参加)、一般男子10チーム、オープン参加1チームの計19チームが自慢の健脚を競いました。
コースは笹原から役場庁舎玄関までの9区間21・8kmを全員落伍者もなく、完走。しかし走る姿は無念無想で走る人、油汗をかいて走る人、走るのは苦痛だと顔に表わして走る人、さまざま。

が一時十二分〇四秒のタイムでゴールイン。九州大会出場の実績をまざまざとみせつけました。また、女子チームの池田女子チームは堂々の16位、宿利原女子は初参加ながら18位と立派な成績を残しました。最後にいつも話題になる役場チームは今年こそ最下位を脱出しようと健闘努力しましたが、その願いはかなえられませんでした。

以下成績は次のとおり。

◇中学校の部

順位	チーム名	時間
1位	池田中(A)	12 04
2位	池田中(B)	14 41
3位	大根占中	15 05
4位	宿利原中(A)	17 31

◇一般の部

順位	チーム名	時間
1位	宿利原青年	15 15
2位	池田消防	18 40
3位	神川青年	20 54
4位	池田青年	21 37
5位	消防署	24 08
6位	電話局	25 12
7位	城元青年	25 21
8位	農協	25 36
9位	錦江信用	31 51
10位	役場	37 26

(学校)氏 名 学校

1区	笹原	浩昭	池田中(A)
2区	馬込	裕一	池田中(B)
3区	原田	三郎	池田中(A)
4区	前迫	隆二	池田中(A)
5区	池水	国博	池田中(A)
6区	押領司	浩二	池田中(A)
7区	白井	孝洋	池田中(A)
8区	安水	裕治	池田中(A)
9区	川辺	孝一	池田中(B)

(一般)氏 名

1区	命苦	忍	宿利原青
2区	中馬	年美	宿利原青
3区	馬込	正則	池田消防
4区	家長	善郎	宿利原青
5区	福岡	良和	城元青年
6区	笑喜	隆久	宿利原青
7区	佐多	健一	池田消防
8区	竹原	政洋	宿利原青
9区	長元幹	富志	神川青年

◇躍進賞 電話局
◇躍進賞 錦江信用組合
◇さわやか賞 池田中女子
◇ハッスル賞 宿利原中女子



たばこ消費税は
暮らしの中に生かされます。



◎たばこは町内で買しましょう

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

十二月は国民健康保険税
町県民税第四期分納期です

各種の善意

町社協へ

社会福祉事業に役立てて下さいと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げます。故人のごめい福を祈ります。()は故人。

氏名	(故人)	部落名
水口 親男	スエ	瀬戸山
木下 登	ツヤ子	毛 下
大迫アキノ	政 義	山之口
飯隈スミエ	重 盛	神二区
永吉 ヨシ	光 則	命 苦
宿利原ナカ	重 行	宿利原

神川上老人クラブから町役場住民課窓口に手作り封筒約二百枚が「使ってください」とどきました。